

プレスリリース [令和 7 年 10 月 1 日]

(計 2 枚)

令和 7 年度人権啓発講演会についてのご案内

人権啓発講演会は、自己形成過程にある中学生が、人権の大切さについて認識し、思いやりの心を育み、自己を見つめる機会として開催しています。つきましては、下記のとおり開催いたしますので、取材いただきたくご案内いたします。

記

日 時：令和7年10月6日(月)

場 所：片山津中学校 午前10時45分～11時45分
錦城中学校 午後 2時35分～ 3時35分

講 師：南雲 明彦 氏

演 題：LD(学習障害)から生まれた夢
～生きる力はみんなにある！～

講師プロフィール：別添参照

本件へのお問合せ先
加賀市教育委員会事務局 教育庶務課 担当：熊野 TEL 0761-72-7975



LD（学習障害）から生まれた夢 ～生きる力はみんなにある！～

なぐもあきひこ

南雲明彦

明蓬館(めいほうかん)高等学校

共有コーディネーター

21歳の時にLD(学習障害)の1つであるディスレクシア(読み書き障害)であることがわかる。高校時代より不登校、引きこもり、うつ病など、様々な経験をする。子どもがSOSを出せて、そのSOSを大人が見逃さないために何ができるのか。全国各地で講演をしながら、対話を続けている。

■職歴・経歴

1984年11月 新潟県湯沢町生まれ

2006年 3月 美川特区アットマーク国際高等学校卒業

2007年 4月 株式会社アットマーク・ラーニング入社

2008年 4月 学習コーチアカデミー 特別研究生として所属

2009年10月 内閣府認定特区明蓬館高等学校 共有コーディネーターとして所属

2012年 9月 人間力大賞2012「厚生労働大臣奨励賞」、「東京商工会議所奨励賞」受賞

2015年 2月 内閣府「障害者差別解消支援地域協議会の在り方検討会」委員就任

2015年 4月 社会福祉法人南魚沼福祉会「相談支援センターみなみうおぬま」相談員(非常勤)

2017年 1月 内閣府「障害者差別解消支援地域協議会の設置等に向けた検討会」委員就任

■ディスレクシアとは

知的な遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算するなどの能力のうち特定のものができないのが「学習障害」で、中枢神経に何らかの機能障害があると推定される。このうち特に読み書きに困難を伴う場合を「ディスレクシア」という。ギリシャ語の「できない」(dys)と「読む」(lexia)に由来する。耳から入る情報、目から入る情報などを正確に自動的にすばやく処理できないことから起こる。

■主な著作物等

『この自分で、どう生きるか。』(南雲明彦著/ぶどう社)

『庭に小さなカフェをつくったら、みんなの居場所になった。～つながる×つなげる ごちゃまぜカフェ』
(南雲明彦+みやの森カフェ著/ぶどう社)

『治ってますか？ 発達障害』(南雲明彦+浅見淳子著/花風社)

『LDは僕のID～字が読めないことで見えてくる風景』(南雲明彦著/中央法規出版)

『断ちきれない絆～読字障害(ディスレクシア)・南雲明彦発言集』(小菅宏著/宝島社)

『泣いて、笑って、母でよかった～読字障害・南雲明彦と母・信子の9200日』(小菅宏著/WAVE出版)

『僕は、字が読めない。～読字障害(ディスレクシア)と戦いつづけた南雲明彦の24年』(小菅宏著/集英社)

■テレビ出演・マスコミ活動等

「あさイチ」(NHK)

「ザ！世界仰天ニュース」(日本テレビ)

「情報プレゼンター とくダネ！」(フジテレビ)

「ハートをつなごう」(NHK教育テレビ)

四国放送 読売新聞 毎日新聞 朝日新聞 新潟日報

福祉新聞 西多摩新聞 茨城新聞 北陸中日新聞 他多数